

## データヘルス計画について

# 1. 第2期データヘルス計画

特定健診・特定保健指導  
の推進

重症化予防の対策

コラボヘルスの取組

## 上位目標

- 脳卒中の年齢調整死亡率を全国平均並みに下げる  
既往症（脳血管）の割合を下げる

目標値：男性1.3%以下 女性0.5%以下  
2018年：男性1.6% 女性0.7%

## 中位目標

- 糖尿病有病者の服用者割合を男性6%以上、女性2.5%以上とする  
ただし、糖尿病有病者に占める服用者割合を県平均並み男性57%以上、女性55%以上とする
- 高血圧有病者の服用者割合を男性20%以上、女性13%以上とする  
ただし、高血圧有病者に占める服用者割合を県平均並み男性57%以上、女性55%以上とする
- 脂質異常有病者服用者割合 男性13.5%以上、女性19%以上とする  
協会けんぽの疾病傾向分析により、喫煙者と高LDLコレステロール者が男女とも多い富士圏域の喫煙習慣のある人の割合（20歳以上）を12%とする
- 全体のメタボリックシンドロームリスク保有率を12.4%から11%台に減らす  
ただし、男性は16.9%以下、女性は3.5%以下に減らす

## 2. 第2期データヘルス計画

### 下位目標

- (1) 特定健診・特定保健指導の推進
  - ・被保険者、被扶養者の特定保健指導の拡大
  - ・被保険者、被扶養者の健診受診者の拡大
  
- (2) 重症化予防
  - ・喫煙者かつ高LDLコレステロール者へのアプローチ
  - ・糖尿病性腎症対象者へのアプローチ
  - ・高血圧・高血糖者への受診勧奨
  
- (3) コラボヘルス
  - ・健康宣言事業所の増加
  - ・ジェネリック医薬品の利用促進
  - ・禁煙に取り組む事業所の増加
  - ・適正飲酒に取り組む事業所の増加
  - ・減塩に取り組む事業所の増加

**第2期データヘルス計画は平成30年から令和5年までの6か年計画であり、令和2年度は中間評価を実施予定**